

大阪工業大学の 教育研究用システム

大阪工業大学情報科学部情報ネットワーク学科
ネットワークキング研究室
島野 顕継

大阪工業大学 (2017年4月時点の予定)

- 本部キャンパス (大阪市旭区)
工学部 (8学科, 学部生3600名)
知的財産学部 (1学科, 学部生600名)
- 枚方キャンパス (大阪府枚方市)
情報科学部 (4学科, 学部生1700名)
- 梅田キャンパス (2017年4月開設)
ロボティクス & デザイン工学部
(3学科, 学部1年生300名予定)

大阪工業大学の教育研究用システム(1)

- 教育研究用システムは情報センター管轄,
事務用システムは法人システム室管轄
- 2014年4月から現在のシステム稼働
- SINET4
- Office 365, Google Drive
- キャンパス間は10Gbpsまたは1Gbps
- 学内はL3スイッチ + L2スイッチによるVLAN

大阪工業大学の教育研究用システム(2)

- 演習室 (Ubuntu/Windowsデュアルネットブート)
本部キャンパス8部屋
枚方キャンパス6部屋
梅田キャンパス1部屋 (Windowsのみの予定)
演習室と同一環境の自習室 (本部, 枚方)
- Wi-Fiアクセスポイント
- メールアドレス付与, 学生用ポータルサイト

LDAP + Active Directoryでアカウント一元管理

セキュリティ関連の事情(1)

- ・ 情報センターが全権掌握
- ・ 情報セキュリティ委員会(最高責任者は情報センター長)が2014年に定めた学内セキュリティポリシーに従って現在のシステムを運用している
- ・ 様々なログを残している

セキュリティ関連の事情(2) -具体例-

- 学外から学内向きは必要なホストの必要なポート宛以外close
- 学内から学外の80番ポート宛パッケージはpa|oa|toが強制的に横取り→プロキシサーバへ
- 研究室のWebサーバを学外に公開したいときはURLマウント(リバースプロキシ)
- サポートの終了したOS使用(原則として)禁止

※ただし申請により特別認可されるケースあり

セキュリティ関連の事情(3)

- Symantec Endpoint Protectionサイト
ライセンス(備品の全PCにインストール義務,
ウィルスバスター等の他のセキュリティ対策
ソフトを使用してもOK)
- Office 365の教員用業務目的メールアカウント
(firstname.lastname@oit.ac.jp)は
自動転送設定不可→主にマルチパートメール
対策

大阪工業大学情報科学部の課題

人とカネ